

保存活用計画策定関連事業

(1) 史跡の保存・活用を考えるワークショップ

【タイトル】

『飯盛城跡を未来に活かすかたちを考えるワークショップ』

【対象】

大東市または四條畷市に在住、在勤、在学のいずれかで、原則4回すべてに参加できる方

【人数】

20名（市民14名、庁内関係部局6名）

【周知方法】

両市のホームページ及び市報に掲載

【申込方法】

申込フォームおよび往復はがき ＊応募多数の場合は抽選とする

【募集期間】

令和4年11月15日（火）～令和5年1月9日（月・祝）

【開催日及び内容】

第1回：【講座学習】 飯盛城跡の基礎知識と四條畷市立歴史民俗資料館の展示学習
令和5年1月29日（日）10時～正午

第2回：【現地学習】 飯盛城跡と飯盛山の自然環境の学習、大東市立歴史民俗資料館の展示学習
令和5年2月5日（日）9時～16時

第3回：【事例学習】 国史跡烏帽子形城跡（河内長野市）
令和5年2月12日（日）13時～15時（現地集合・解散）

第4回：【グループワーク・発表】 学習内容に基づいたグループ別の討議と発表
令和5年3月12日（日）13時～16時

(2) 現状変更等取扱いの説明会

【概要】

飯盛城跡の現状変更などの取り扱いについて地権者や権利関係者、庁内関係部局に周知するための説明会を開催。説明会では対象者の意見の聴取を行うものとする。

【対象】

- ・地権者
- ・権利関係者（楠公寺、関電、NHK、FM大阪、FM802、きんでん）
- ・庁内関係部局（産業経済室、都市魅力観光課、道路課、危機管理室）
- ・庁外（大阪府中部農と緑の総合事務所）

【開回数】

全2回（令和5年3月、令和5年7月）

【内容】

第1回 現状変更等取扱い基準の概要説明、質疑応答

第2回 専門委員会の審議内容説明、飯盛城跡の現状変更の取扱い基準について説明
質疑応答